

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	事業方針・内容の強化ポイントについて 令和7年度において、本事業の研修内容・対象人材・アウトプット等 に関し、特に強化・変更したい方向性や重点項目があれば差し支えない範囲でご教示ください。 過年度の内容を踏まえつつ、発注者様の意図を汲んだ提案作成の参考 とさせていただきたく存じます。	今年度は、「地域社会の持続的発展のため、自然資源を活用した観光地域づくりを牽引できる地域のコーディネーター・プロデューサーとしての人材を育成」することが、これまでとは異なる大きなポイントとなります。また、参加対象者については、従来のグループ参加に加え個人参加にも門戸を開いたほか、所属先による制約も撤回することで、より多くの方に参加しやすい研修としつつ、応募にあたっては新規に開催する事前説明会に参加いただくことで、研修の目的や内容を理解した上で意欲のある方に応募いただけるよう工夫しています。 観光地域づくり、地域連携の促進、行政との協働等、地域の旗振り役となるような人材育成に向けた研修になることを望んでいます。
2	研修運営における関係者調整の範囲について 集合研修等の実施にあたり、国立公園管理者・地方自治体・地元事業者等との調整業務についてお伺いします。本事業では、発注者側にて基本的な調整枠（候補地・連絡窓口等）をご提示いただけるのか、あるいは受託者側にて新規に関係者調整を行うことを前提としてよいのか、実務上の想定をご教示いただけますでしょうか。	まずは契約締結後、エコツーリズムを通じた観光振興・地域振興を実施している地域等、受注者が候補地含めご提案を頂ければと考えております。ご提案いただいた地域によっては、発注者から連絡窓口を紹介することも可能です。
3	講師への謝金支払いについて 講師1名につき、18,000円の謝金＋原稿謝金3万円程度（20枚×1500円）を支払う認識でお間違いないでしょうか。	仕様書3.業務の内容に記載のとおりです。 実施項目によって、業務の内容によって18,000円の謝金であり、9,300円の時間単価を記載しております。
4	参加者の所属地域について 申込者の所属地域に制限はなく、全国を対象とする認識でお間違いないでしょうか。	自然観光資源を軸とする地域が望ましいですが、地域の制限はありませんので、全国から応募は可能です。
5	成果物（報告書・教材等）の形式と改善範囲について 成果報告書や研修教材の作成にあたり、過年度の構成・形式を踏襲する必要がありますでしょうか。目的達成に資する範囲で、構成の再設計、実践ガイド化、デジタル教材（動画等）の併用などを提案することは可能でしょうか。	報告書は、必ずしも過年度と構成・形式を揃える必要はありません。 研修教材は、仕様書上の目的を遂行できる教材の選定をお願いいたします。
6	スケジュールについて 本業務は契約締結後から研修実施・フォローアップ・報告書作成までの期間が比較的限られていますが、研修時期・フォローアップの実施方法・成果物提出の段階的整理など、業務遂行上の円滑化を目的とした調整について、発注者様との協議の余地がございましたらご教示ください。	お見込みのとおり、限られた期間での実施となりますので、その中で効果的な事業執行に向けて契約締結後、速やかに業務打合せを実施しながら、スケジュールを共有出来ればと考えております。